

建築職人甲子園TOKYO 職人たちの熱

今年から建築業界全体に向けて開催
4月5日開催の決勝大会では、309
業界発展に役立つノウハウと仕事へ



理事
太田 恵昌さん(68歳)

目 的は職人としての人生を楽しむこと。その手段として技術を究める道もあるだろう。しかし建築職人甲子園で技術は競わない。成功したノウハウの共有であり、仕事への熱き思いの伝達。「決して自慢話大会にはならない。結果ではなく、その背景が重要なんです」と語るのは、理事の太田さんだ。

「職人の世界は終りがありません。常に学ぶ必要があります。しかし、学ぶ内容が技術だけでは「何のために学ぶのか」が忘れられているんですね。まず、お客様に満足してもらうことが大前提。そのため、仲間が満足できる職場環境のつくり方を学ぶことだってあります。なぜ新たな取り組みを始めたのか？そこには参加者それぞれに深いドラマがあり、興味をそそり、共感が得られるんです」



がんばる姿がカッコいい！ き魂を聞け！

される建築職人甲子園TOKYO。
社の中から選ばれた5社が、
の熱い想いを語る。

高 い給料は嬉しい。でもお金だけでは燃え上がらない。そこにヤリガイ、誇り、情熱はあるのか？左官工事会社を営み、建築職人甲子園TOKYO代表理事の小山さん。「建築業界から日本を元気に」という熱い思いとは？

「この業界、離職率の高さが悩みでした。仕事に対する誇りがなくなったら、いくら給与を上げてお辞めるときは辞める。だから今、自分の仕事に誇りを感じられる場所をつくりたかったんです」

高

い給料は嬉しい。でもお金だけでは燃え上がらない。そこにヤリガイ、誇り、情熱はあるのか？左官工事会社を営み、建築職人甲子園TOKYO代表理事の小山さん。「建築業界から日本を元気に」という熱い思いとは？

「努力した結果を大勢で称える。それががんばった人だけが嬉しいだけじゃない。そのノウハウを聞いた周りの職人は仕事の参考にもできます。しかし建築業界の施工会社は大多数が中小零細企業。そこで何百という会社、職人が集まり、経験や知識を披露し共有。そこに個人のモチベーションアップと業界全体の環境が盛り上がる相乗効果があるんです」



一般社団法人 建築職人甲子園 TOKYO
代表理事
小山 宗一郎さん(38歳)

今回の取材協力は・・・
一般社団法人
建築職人甲子園 TOKYO
☎03・3493・6821
東京都品川区西五反田7-12-6

リフォーム甲子園を前身とし、より建築業界の職人に的を絞った活動をするべく2014年より始動。初開催となる今回は、20職種以上309社がエントリー。1次予選では顧客満足度、2次予選では従業員満足度と業界発展の取り組みを審査。その中で評価の高かった5社が決勝大会の壇上でプレゼンテーションをする！

共に学び 共に実践 共に輝く

建築職人
甲子園
TOKYO



第1回 建築職人甲子園TOKYO
決勝大会 ～挑戦～

■開催日時 2015年4月5日(日)
13時～17時(開場12時)
■場 所 五反田ゆうほうと
■価 格 前売り3000円(税込) 当日券4000円(税込)